



## 2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月13日

上場会社名 株式会社じもとホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7161 URL <https://www.jimoto-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 尾形 毅 (TEL) 022(722)0011  
 定時株主総会開催予定日 2022年6月23日 配当支払開始予定日 2022年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月23日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	40,207	△8.8	4,486	—	2,585	—
2021年3月期	44,089	4.0	△2,275	—	△3,176	—

(注) 包括利益 2022年3月期△14,758百万円 (—%) 2021年3月期 2,518百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	108.29	25.29	2.3	0.1	11.1
2021年3月期	△192.53	—	△2.7	△0.0	△5.1

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 21百万円 2021年3月期 30百万円

(注1) 当社は、「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(注2) 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式併合の影響を考慮して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	2,698,662	100,898	3.7	1,889.22
2021年3月期	2,663,931	116,425	4.3	2,612.98

(参考) 自己資本 2022年3月期 100,672百万円 2021年3月期 116,206百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。「1株当たり純資産」につきましては、当該株式併合の影響を考慮して算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	28,964	△7,983	△698	222,299
2021年3月期	96,884	△84,955	2,689	202,017

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	1.50	—	10.00	—	482	—	0.9
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	429	18.4	0.8
2023年3月期 (予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		19.1	

(注1) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式 (非上場) の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注2) 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき

1株の割合で株式併合を行っております。2021年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。当該株式併合の影響を考慮しない場合は1円00銭となります。また、年間配当金合計の予想については、単純合算が適切でないため、「-」と表示しております。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	2,000	△16.5	1,300	△18.9	円 銭 54.47
通期	3,600	△19.7	2,500	△3.2	104.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	21,540,263株	2021年3月期	21,540,263株
② 期末自己株式数	2022年3月期	80,945株	2021年3月期	79,492株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	21,460,130株	2021年3月期	17,845,178株

(注)

- 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
- 期末自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式数（2022年3月期31,900株、2021年3月期32,600株）が含まれております。
- 期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式数（2022年3月期32,180株、2021年3月期34,448株）が含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	854	△1.8	491	0.6	498	9.2	488	8.6
2021年3月期	870	△46.1	488	△60.4	455	△63.6	449	△63.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	10.60	3.13
2021年3月期	10.69	5.75

- (注) 1. 当社は、「株式給付信託（BBT）」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託（BBT）」に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
2. 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式併合の影響を考慮して算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2022年3月期	98,467		98,398		99.9		1,783.25	
2021年3月期	98,667		98,599		99.9		1,792.58	

(参考) 自己資本 2022年3月期 98,398百万円 2021年3月期 98,599百万円

(注) 1. 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。「1株当たり純資産」につきましては、当該株式併合の影響を考慮して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 2022年3月期第2四半期末及び2022年3月期末の配当、2023年3月期第2四半期末(予想)及び2023年3月期末(予想)の配当については、2021年7月9日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当年率としての資金調達コスト(令和2年度)」に基づき算出しております。なお、「優先配当年率としての資金調達コスト(令和2年度)」は0.00%であります。

C種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	1.29	—	12.96	—
2022年3月期	—	13.06	—	13.06	26.12
2023年3月期 (予想)	—	13.10	—	13.10	26.20

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2021年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。当該株式併合の影響を考慮しない場合は1円29銭となります。また、年間配当金合計については、単純合算が適切でないため、「—」と表示しております。

D種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 2022年3月期第2四半期末及び2022年3月期末の配当、2023年3月期第2四半期末(予想)及び2023年3月期末(予想)の配当については、2021年7月9日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当年率としての資金調達コスト(令和2年度)」に基づき算出しております。なお、「優先配当年率としての資金調達コスト(令和2年度)」は0.00%であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 次期の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(追加情報)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	22
5. 個別財務諸表及び主な注記	23
(1) 貸借対照表	23
(2) 損益計算書	25
(3) 株主資本等変動計算書	26
【参考】個別業績の概要(株式会社きらやか銀行)	27
【参考】個別業績の概要(株式会社仙台銀行)	32

(参考)

2022年3月期 決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化、世界的なサプライチェーンの混乱による物価・金利の急上昇、ロシアのウクライナ侵攻により、金融経済市場の混乱がさらに拡大し、先行きの不透明感が増している状況にあります。

当社グループの営業エリアである宮城県、山形県経済においても、新型コロナウイルス感染症の長期化により、中小企業では売上減少による収益悪化、それに伴う雇用環境の悪化などの多方面に影響が及んでおります。両県では、感染症対策としての経済活動の制約は緩和されておりますが、オミクロン株による感染者数の高止まり、さらには物価の上昇も加わり、地域経済への影響がさらに拡大、長期化することが懸念されております。

金融面では、長期金利は米国の長期金利上昇を受け6年ぶりの高水準での推移となりました。日経平均株価は、前年度に3万円台を回復しましたが、2021年10月以降の原油価格の高騰から下落が続き、当連結会計年度最終取引日では2万7千円台となりました。為替相場は、米国の長期金利上昇から円安が進み、年明けには、米国での利上げ発表や日本の貿易赤字等からさらに円安が進行し、当連結会計年度末は1ドル121円台となりました。

当連結会計年度においては、経営理念である「宮城と山形をつなぎ、本業支援を通じて、地元中小企業や地域に貢献する」のもと、中期経営計画の主要テーマである「本業支援の深化」、「業務変革(DX)」、「経営管理」について、資本業務提携先であるSBIグループとの連携を積極的に活用して取り組んでまいりました。本計画を通じて、中小企業の業況改善と地域発展に貢献し、そのことが当社グループの収益改善にもつながる「共通価値の創造」の実現を目指しております。

当連結会計年度における当社グループの経常収益は、子会社のきらやか銀行において、投資信託解約益や債権売却益などの前年度の特異要因がなくなったことなどにより、前連結会計年度比38億82百万円減少の402億7百万円となりました。経常費用は、きらやか銀行における前年度の有価証券ポートフォリオの見直しに伴う損失処理がなくなったことなどにより、前連結会計年度比106億44百万円減少の357億20百万円となりました。その結果、経常利益は、前連結会計年度比67億62百万円増加の44億86百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比57億61百万円増加の25億85百万円となりました。

<ご参考>

子銀行の2023年3月期第2四半期(累計)業績予想(2022年4月1日～2022年9月30日)

(単位:百万円)

	きらやか銀行		仙台銀行	
	経常利益	中間純利益	経常利益	中間純利益
2022年3月期第2四半期累計 (実績) (A)	1,396	983	1,064	717
2023年3月期第2四半期累計 (予想) (B)	1,000	600	1,100	800
増減額(B-A)	△396	△383	36	83
増減率(%)	△28.3	△38.9	3.3	11.5

子銀行の2023年3月期通期業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:百万円)

	きらやか銀行		仙台銀行	
	経常利益	当期純利益	経常利益	当期純利益
2022年3月期(実績) (A)	1,976	1,078	2,434	1,506
2023年3月期(予想) (B)	1,100	700	2,700	2,000
増減額(B-A)	△876	△378	266	494
増減率(%)	△44.3	△35.0	10.9	32.8

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の連結財政状態につきましては、資産は、前連結会計年度末比347億円増加の2兆6,986億円、負債は、前連結会計年度末比502億円増加の2兆5,977億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比155億円減少の1,008億円となりました。

主な勘定残高につきましては、貸出金残高は、消費者ローン（住宅ローン等）や中小企業向け貸出金の増加などから、前連結会計年度末比285億円増加の1兆8,733億円となりました。

預金残高（譲渡性預金含む）は、個人預金および法人預金が増加したことから、前連結会計年度末比188億円増加の2兆4,872億円となりました。

有価証券残高は、投資環境や市場動向を勘案した運用を行ったことなどから、前連結会計年度末比118億円減少の5,284億円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子会社のうち、きらやか銀行単体の当事業年度末における貸出金残高は、前事業年度末比111億円減少の9,988億円、預金残高（譲渡性預金含む）は、前事業年度末比112億円増加の1兆2,878億円となりました。仙台銀行単体の当事業年度末における貸出金残高は、前事業年度末比397億円増加の8,765億円、預金残高（譲渡性預金含む）は、前事業年度末比81億円増加の1兆2,020億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

貸出金の増加による流出が285億51百万円、借入金の増加による流入が409億93百万円、預金の増加による流入が208億94百万円ありました。

これらにより営業活動によるキャッシュ・フローは289億64百万円の流入（前連結会計年度比679億19百万円の減少）となりました。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の取得による流出が655億27百万円、売却による流入が92億1百万円、償還による流入が492億23百万円ありました。

これらにより投資活動によるキャッシュ・フローは79億83百万円の流出（前連結会計年度比769億72百万円の増加）となりました。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払による流出が6億90百万円ありました。

これらにより財務活動によるキャッシュ・フローは6億98百万円の流出（前連結会計年度比33億88百万円の減少）となりました。

以上の結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比202億82百万円増加の2,222億99百万円となりました。

(4) 次期の見通し

2023年3月期の連結業績予想につきましては、連結経常利益が36億円、親会社株主に帰属する当期純利益が25億円を見込んでおります。

この業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

当業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響を一部含めて試算しておりますが、今後国内において感染拡大がさらに長期化もしくは深刻化するなどにより、当社の業績に与える影響が重大と見込まれる場合につきましては速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、地域金融グループとしての公共性と健全性維持の観点から、内部留保の充実をはかるとともに、安定した剰余金の配当を維持することを基本方針としております。

一方で、新型コロナウイルス感染症の長期化により、地域経済の低迷やそれに伴う取引先企業への業績悪化などの影響が懸念されており、当社グループにおいても与信関連費用などに影響が出ております。そのような環境の中で、地元中小企業への安定かつ円滑な資金供給機能を通じた支援を行うことで地域経済を支えるべく、経営体質強化のために内部留保の確保及び充実が必要であると考えております。

こうした方針のもと、2022年3月期の期末配当につきましては、2021年5月14日に公表しましたとおり、1株当たりの年間配当金を20円（中間配当金が1株あたり10円、期末配当金が1株あたり10円）とさせて頂く予定です。また、B種優先株式、C種優先株式、D種優先株式の配当は定款及び発行要項の定めに従った配当を予定しております。

なお、B種優先株式及びD種優先株式の配当につきましては、2021年7月9日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関の「優先配当年率としての資金調達コスト(令和2年度)」に基づき算出しております。「優先配当年率としての資金調達コスト(令和2年度)」は0.00%であり、優先株式発行要項の定めに基づき、B種優先株式及びD種優先株式の配当金はありません。

## 2. 企業集団の状況

当社及び当社の関係会社は、当社、連結子会社7社及び関連会社(持分法適用関連会社)1社で構成され、銀行業務を中心に金融サービスに係る事業を行っております。

当社及び当社の関係会社の事業に係る位置づけは次のとおりであります。なお、事業の区分は「4. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

### 〔銀行業〕

株式会社きらやか銀行及び株式会社仙台銀行の本店ほか支店等においては、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、公共債・投資信託・保険の窓販業務、社債受託及び登録業務等を行い、これらの業務の取引推進に積極的に取り組んでおり、中核業務と位置づけております。

また、当社において経営管理業務などを行っております。

### 〔リース業〕

連結子会社である株式会社きらやか銀行及びきらやかリース株式会社においては、リース業務等を行っております。

### 〔その他〕

連結子会社4社においてクレジットカード及び信用保証業務、コンサルティング及びベンチャーキャピタル業務、事務受託業務を行っております。

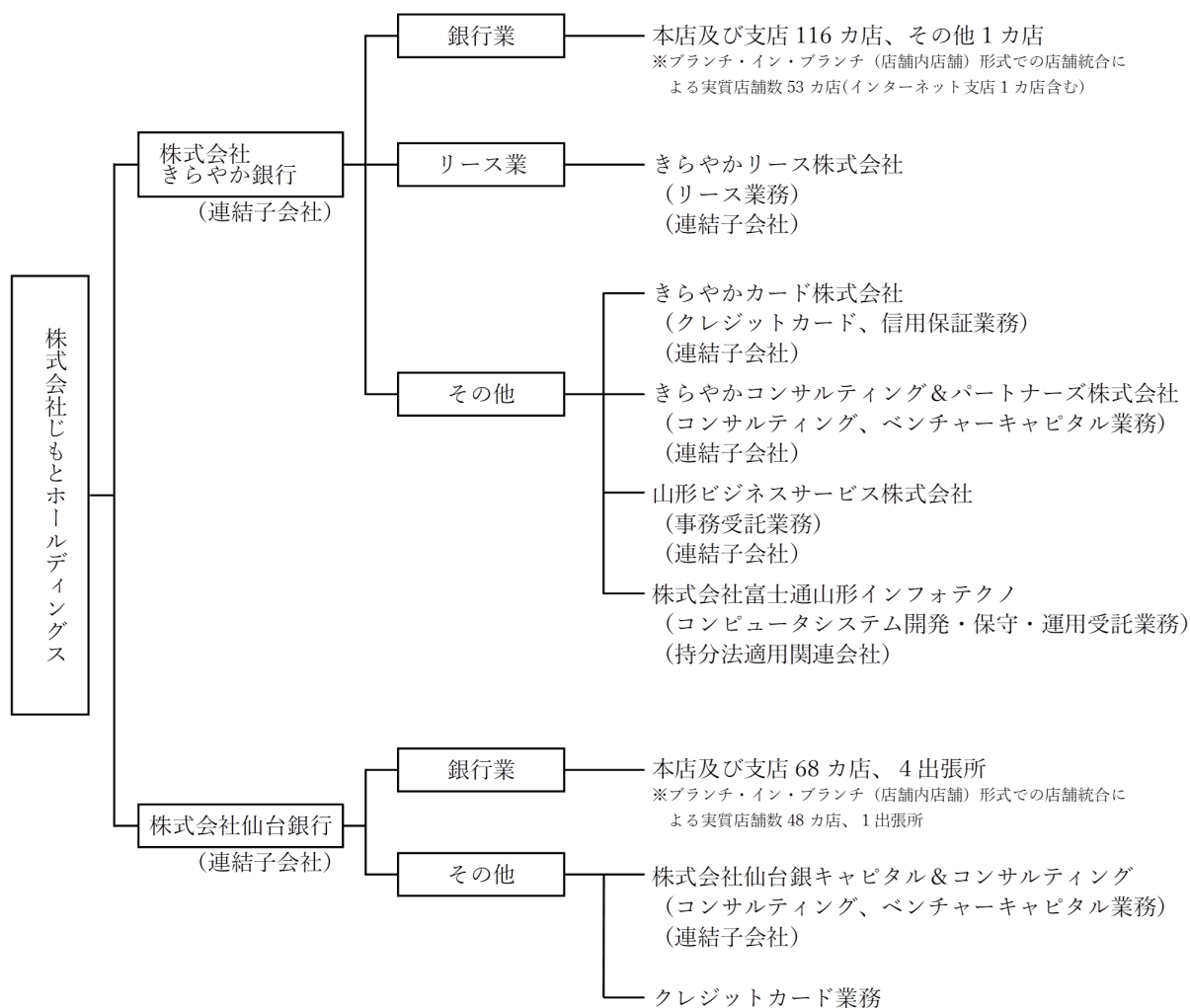
また、持分法適用関連会社1社において、コンピュータシステム開発・保守・運用受託業務を行っております。なお、株式会社仙台銀行は一部でクレジットカード業務を行っております。

なお、当社は、有価証券の取引等の規制に関する内閣府令第49条第2項に規定する特定上場会社等に該当しており、これにより、インサイダー取引規制の重要事実の軽微基準については連結ベースの数値に基づいて判断することとなります。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

(2022年3月31日現在)





3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	203,938	224,830
買入金銭債権	829	782
金銭の信託	2,947	2,947
有価証券	540,337	528,479
貸出金	1,844,772	1,873,323
外国為替	521	340
リース債権及びリース投資資産	12,509	12,692
その他資産	31,998	31,503
有形固定資産	23,265	22,830
建物	8,085	8,129
土地	13,389	13,129
建設仮勘定	129	184
その他の有形固定資産	1,660	1,387
無形固定資産	1,154	928
ソフトウェア	923	698
その他の無形固定資産	230	230
退職給付に係る資産	3,819	3,708
繰延税金資産	3,586	3,696
支払承諾見返	6,974	6,377
貸倒引当金	△12,723	△13,779
資産の部合計	2,663,931	2,698,662
<b>負債の部</b>		
預金	2,289,070	2,309,965
譲渡性預金	179,331	177,239
コールマネー及び売渡手形	11,700	2,800
借入金	39,197	80,191
外国為替	0	1
その他負債	17,319	18,232
賞与引当金	372	363
退職給付に係る負債	92	104
睡眠預金払戻損失引当金	358	280
偶発損失引当金	355	362
繰延税金負債	1,170	338
再評価に係る繰延税金負債	1,561	1,506
支払承諾	6,974	6,377
負債の部合計	2,547,506	2,597,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
資本金	18,750	18,750
資本剰余金	68,879	68,879
利益剰余金	24,608	26,554
自己株式	△86	△86
株主資本合計	112,152	114,097
その他有価証券評価差額金	877	△16,158
土地再評価差額金	3,401	3,274
退職給付に係る調整累計額	△224	△541
その他の包括利益累計額合計	4,054	△13,425
非支配株主持分	219	225
純資産の部合計	116,425	100,898
負債及び純資産の部合計	2,663,931	2,698,662

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	44,089	40,207
資金運用収益	28,016	26,401
貸出金利息	22,366	21,832
有価証券利息配当金	5,508	4,253
コールローン利息及び買入手形利息	1	2
預け金利息	109	286
その他の受入利息	30	26
役務取引等収益	6,449	6,590
その他業務収益	4,142	1,445
その他経常収益	5,482	5,769
償却債権取立益	34	48
その他の経常収益	5,447	5,720
経常費用	46,365	35,720
資金調達費用	392	286
預金利息	299	201
譲渡性預金利息	14	5
コールマネー利息及び売渡手形利息	△4	△2
借入金利息	49	48
その他の支払利息	32	33
役務取引等費用	3,755	3,455
その他業務費用	9,097	1,303
営業経費	23,827	23,009
その他経常費用	9,292	7,665
貸倒引当金繰入額	3,579	2,158
その他の経常費用	5,713	5,507
経常利益又は経常損失(△)	△2,275	4,486
特別利益	62	32
固定資産処分益	62	32
特別損失	396	244
固定資産処分損	80	101
減損損失	316	143
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△2,609	4,274
法人税、住民税及び事業税	366	740
法人税等調整額	200	940
法人税等合計	566	1,681
当期純利益又は当期純損失(△)	△3,175	2,593
非支配株主に帰属する当期純利益	1	8
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△3,176	2,585

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△3,175	2,593
その他の包括利益	5,693	△17,352
その他有価証券評価差額金	4,926	△17,034
退職給付に係る調整額	767	△317
包括利益	2,518	△14,758
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,514	△14,767
非支配株主に係る包括利益	4	9

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	67,124	28,536	△48	112,612
当期変動額					
新株の発行	1,750	1,750			3,500
剰余金の配当			△796		△796
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,176		△3,176
自己株式の取得				△43	△43
自己株式の処分		0		5	5
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		5			5
土地再評価差額金の取崩			44		44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,750	1,755	△3,928	△37	△460
当期末残高	18,750	68,879	24,608	△86	112,152

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△4,045	3,445	△991	△1,592	164	111,185
当期変動額						
新株の発行						3,500
剰余金の配当						△796
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△3,176
自己株式の取得						△43
自己株式の処分						5
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						5
土地再評価差額金の取崩						44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,923	△44	767	5,646	54	5,700
当期変動額合計	4,923	△44	767	5,646	54	5,239
当期末残高	877	3,401	△224	4,054	219	116,425

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,750	68,879	24,608	△86	112,152
会計方針の変更による累積的影響額			△75		△75
会計方針の変更を反映した当期首残高	18,750	68,879	24,532	△86	112,076
当期変動額					
剰余金の配当			△690		△690
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）			2,585		2,585
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		0	0
土地再評価差額金の取崩			126		126
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△0	2,021	△0	2,021
当期末残高	18,750	68,879	26,554	△86	114,097

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	877	3,401	△224	4,054	219	116,425
会計方針の変更による累積的影響額						△75
会計方針の変更を反映した当期首残高	877	3,401	△224	4,054	219	116,349
当期変動額						
剰余金の配当						△690
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）						2,585
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						0
土地再評価差額金の取崩						126
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,035	△126	△317	△17,479	6	△17,473
当期変動額合計	△17,035	△126	△317	△17,479	6	△15,451
当期末残高	△16,158	3,274	△541	△13,425	225	100,898



## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△2,609	4,274
減価償却費	1,382	1,352
減損損失	316	143
のれん償却額	48	—
持分法による投資損益(△は益)	△30	△21
貸倒引当金の増減(△)	3,082	1,055
賞与引当金の増減額(△は減少)	46	△9
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,302	110
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△35	11
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△134	△77
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△33	7
資金運用収益	△28,016	△26,401
資金調達費用	392	286
有価証券関係損益(△)	7,681	△20
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	105	△0
固定資産処分損益(△は益)	17	68
貸出金の純増(△)減	△80,164	△28,551
預金の純増減(△)	160,817	20,894
譲渡性預金の純増減(△)	△10,673	△2,092
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	30,281	40,993
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	140	△609
コールローン等の純増(△)減	122	47
コールマネー等の純増減(△)	△11,000	△8,900
外国為替(資産)の純増(△)減	△294	181
外国為替(負債)の純増減(△)	0	1
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△334	△183
資金運用による収入	28,131	26,551
資金調達による支出	△524	△311
その他	139	675
小計	97,552	29,480
法人税等の還付額	116	303
法人税等の支払額	△784	△819
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,884	28,964

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△254,988	△65,527
有価証券の売却による収入	26,762	9,201
有価証券の償還による収入	141,975	49,223
金銭の信託の減少による収入	2,970	—
有形固定資産の取得による支出	△1,230	△879
有形固定資産の売却による収入	179	182
無形固定資産の取得による支出	△624	△110
その他	—	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,955	△7,983
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△4	△4
株式の発行による収入	3,476	—
自己株式の取得による支出	△41	△1
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△796	△690
非支配株主への配当金の支払額	—	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	55	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,689	△698
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	14,617	20,282
現金及び現金同等物の期首残高	187,399	202,017
現金及び現金同等物の期末残高	202,017	222,299

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、役務取引等収益に係る契約のうち履行義務が一定の期間にわたり充足されるものについて、従来は契約開始時に一時点で収益を認識しておりましたが、履行義務を充足するにつれて収益を認識する方法に変更しております。また、他社が運営するポイントプログラムにかかるポイント相当額について、従来は役務取引等費用として計上しておりましたが、ポイント相当額を差し引いた金額で役務取引等収益を計上する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の適用初年度の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、利益剰余金の当期首残高は75百万円減少しております。また、当連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる当連結財務諸表に与える影響はありません。

また、「金融商品関係」注記において、金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項等の注記を行うことといたしました。

(追加情報)

(株式給付信託(BBT))

当社は、当社及び当社子会社である株式会社きらやか銀行並びに株式会社仙台銀行(以下、「当社グループ」という。)の取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。以下、「対象役員」という。)に対して業績連動型の株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しております。

1. 取引の概要

当社が拠出する金銭を原資として、本制度に基づき設定される信託を通じて当社株式を取得します。取得した当社株式は、対象役員に対して、当社グループが定める「役員株式給付規程」に従い受益者要件を満たした者に当社株式等を給付します。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。

当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末40百万円、32千株、当連結会計年度末40百万円、31千株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に行う対象となっているものであります。

当社グループは、主として国内において、きらやか銀行及び仙台銀行が行う銀行業務を中心に、連結子会社等においてリース業務、クレジットカード業務、コンサルティング業務及びベンチャーキャピタル業務並びに事務受託業務等を行っております。

当社グループは、銀行業務は「銀行業」を報告セグメントに、リース業務は「リース業」を報告セグメントとしております。また、連結子会社等が行うクレジットカード業務、コンサルティング業務及びベンチャーキャピタル業務並びに事務受託業務等は、その金額の全体に対する重要性を考慮し「その他」に含めております。「銀行業」は主に預金業務、貸出業務、為替業務、有価証券投資業務等を行っており、「リース業」は、主に機械・器具备品等のリース取引を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益であります。また、セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	37,187	6,177	43,365	838	44,203	△114	44,089
セグメント間の内部経常収益	226	58	285	451	736	△736	-
計	37,414	6,236	43,650	1,289	44,940	△850	44,089
セグメント利益又は損失(△)	△2,576	361	△2,214	135	△2,079	△196	△2,275
セグメント資産	2,649,972	17,934	2,667,907	39,072	2,706,980	△43,048	2,663,931
セグメント負債	2,538,482	10,989	2,549,472	36,933	2,586,405	△38,898	2,547,506
その他の項目							
減価償却費	1,357	8	1,365	17	1,382	-	1,382
資金運用収益	28,056	0	28,057	138	28,195	△179	28,016
資金調達費用	334	79	414	10	425	△32	392
持分法投資利益	-	-	-	30	30	-	30
持分法適用会社への投資額	-	-	-	145	145	-	145
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,832	12	1,845	9	1,855	-	1,855

(注) 1. 一般企業の売上高、受取利息、支払利息に代えて、それぞれ経常収益、資金運用収益、資金調達費用を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、コンサルティング業、ベンチャーキャピタル業及び事務受託業等を含んでおります。

3. 調整額は以下の通りです。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△114百万円は、「銀行業」及び「その他」の貸倒引当金戻入額の調整です。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△196百万円は、セグメント間消去△148百万円及びのれんの償却△48百万円等です。

(3) セグメント資産の調整額△43,048百万円は、セグメント間消去です。

(4) セグメント負債の調整額△38,898百万円は、セグメント間消去です。

(5) 資金運用収益の調整額△179百万円は、セグメント間消去です。

(6) 資金調達費用の調整額△32百万円は、セグメント間消去です。

4. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	32,889	6,616	39,505	747	40,253	△45	40,207
セグメント間の内部経常収益	261	55	317	465	782	△782	-
計	33,150	6,672	39,822	1,213	41,036	△828	40,207
セグメント利益又は損失(△)	4,231	307	4,538	132	4,671	△184	4,486
セグメント資産	2,683,979	19,420	2,703,399	35,103	2,738,503	△39,840	2,698,662
セグメント負債	2,588,218	12,147	2,600,366	33,056	2,633,422	△35,657	2,597,764
その他の項目							
減価償却費	1,323	9	1,333	18	1,352	-	1,352
資金運用収益	26,497	0	26,498	115	26,614	△212	26,401
資金調達費用	230	75	306	10	316	△29	286
持分法投資利益	-	-	-	21	21	-	21
持分法適用会社への投資額	-	-	-	139	139	-	139
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	982	2	984	5	990	-	990

(注) 1. 一般企業の売上高、受取利息、支払利息に代えて、それぞれ経常収益、資金運用収益、資金調達費用を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、コンサルティング業、ベンチャーキャピタル業及び事務受託業等を含んでおります。

3. 調整額は以下の通りです。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△45百万円は、「銀行業」及び「その他」の貸倒引当金戻入額の調整です。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△184百万円は、セグメント間消去等です。

(3) セグメント資産の調整額△39,840百万円は、セグメント間消去です。

(4) セグメント負債の調整額△35,657百万円は、セグメント間消去です。

(5) 資金運用収益の調整額△212百万円は、セグメント間消去です。

(6) 資金調達費用の調整額△29百万円は、セグメント間消去です。

4. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

## 1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資 業務	役務取引等業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	22,366	6,263	6,449	6,177	2,832	44,089

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

## 1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資 業務	役務取引等業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	21,832	4,480	6,590	6,616	687	40,207

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
減損損失	316	-	316	-	316

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
減損損失	143	-	143	-	143

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
当期償却額	48	-	48	-	48
当期末残高	-	-	-	-	-

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
当期償却額	-	-	-	-	-
当期末残高	-	-	-	-	-

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。



## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	2,612円98銭	1,889円22銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△192円53銭	108円29銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	25円29銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	116,425	100,898
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	60,348	60,356
うち非支配株主持分(百万円)	219	225
うち優先株式発行金額(百万円)	60,000	60,000
うち定時株主総会決議による優先配当額 (百万円)	129	130
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	56,076	40,541
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	21,460	21,459

2. 2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額を算定しております。

3. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

前連結会計年度 32千株

当連結会計年度 31千株

4. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△3,176	2,585
普通株主に帰属しない金額(百万円)	259	261
うち定時株主総会決議による優先配当額(百万円)	129	130
うち中間優先配当額(百万円)	129	130
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△3,435	2,324
普通株式の期中平均株式数(千株)	17,845	21,460
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	261
うち定時株主総会決議による優先配当額(百万円)	—	130
うち中間優先配当額(百万円)	—	130
普通株式増加数(千株)	—	80

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
うち優先株式(千株)	—	80
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

5. 2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
6. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社の株式は、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
- 前連結会計年度 34千株  
当連結会計年度 32千株
7. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前連結会計年度は、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,473	1,280
貯蔵品	0	0
前払費用	3	2
未収収益	0	0
未収入金	87	90
その他	5	5
流動資産合計	1,570	1,378
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	3	3
有形固定資産合計	3	3
無形固定資産		
ソフトウェア	5	0
無形固定資産合計	5	0
投資その他の資産		
関係会社株式	97,066	97,066
敷金	7	7
繰延税金資産	3	4
投資その他の資産合計	97,076	97,077
固定資産合計	97,085	97,080
繰延資産		
株式交付費	12	7
繰延資産合計	12	7
資産の部合計	98,667	98,467
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	2	1
未払費用	0	0
未払法人税等	4	7
未払消費税等	8	7
未払配当金	39	36
預り金	1	1
その他	6	7
流動負債合計	62	62
固定負債		
その他	5	6
固定負債合計	5	6
負債の部合計	67	69

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,750	18,750
資本剰余金		
資本準備金	17,250	17,250
その他資本剰余金	60,868	60,868
資本剰余金合計	78,118	78,118
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,817	1,615
利益剰余金合計	1,817	1,615
自己株式	△86	△86
株主資本合計	98,599	98,398
純資産の部合計	98,599	98,398
負債及び純資産の部合計	98,667	98,467

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業収益		
手数料収入	430	381
受取配当金	440	473
営業収益合計	870	854
営業費用		
販売費及び一般管理費	381	362
営業費用合計	381	362
営業利益	488	491
営業外収益		
受取利息	0	0
受取家賃	8	8
雑収入	5	6
営業外収益合計	13	14
営業外費用		
株式交付費償却	0	4
雑損失	46	4
営業外費用合計	46	8
経常利益	455	498
税引前当期純利益	455	498
法人税、住民税及び事業税	3	10
法人税等調整額	2	△0
法人税等合計	5	9
当期純利益	449	488

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	17,000	15,500	60,868	76,368	2,163	2,163	△48	95,483	95,483
当期変動額									
新株の発行	1,750	1,750		1,750				3,500	3,500
剰余金の配当					△796	△796		△796	△796
当期純利益					449	449		449	449
自己株式の取得							△43	△43	△43
自己株式の処分			0	0			5	5	5
当期変動額合計	1,750	1,750	0	1,750	△346	△346	△37	3,116	3,116
当期末残高	18,750	17,250	60,868	78,118	1,817	1,817	△86	98,599	98,599

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	18,750	17,250	60,868	78,118	1,817	1,817	△86	98,599	98,599
当期変動額									
剰余金の配当					△690	△690		△690	△690
当期純利益					488	488		488	488
自己株式の取得							△1	△1	△1
自己株式の処分			△0	△0			0	0	0
当期変動額合計	—	—	△0	△0	△201	△201	△0	△201	△201
当期末残高	18,750	17,250	60,868	78,118	1,615	1,615	△86	98,398	98,398

## 【参考】個別業績の概要（株式会社きらやか銀行）

2022年5月13日

会社名 株式会社きらやか銀行 URL <https://www.kirayaka.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 川越 浩司  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 西塚 英樹 (TEL) 023(631)0001

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	18,415	△17.5	1,976	—	1,078	—
2021年3月期	22,335	7.7	△4,364	—	△4,855	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	5.07	2.05
2021年3月期	△39.35	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	1,376,622	56,552	4.1	164.09
2021年3月期	1,372,323	64,795	4.7	215.29

(参考) 自己資本 2022年3月期 56,552百万円 2021年3月期 64,795百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	83,320	106,803
現金	19,483	17,804
預け金	63,836	88,998
有価証券	237,854	231,402
国債	14,428	3,006
地方債	8,330	7,786
社債	43,297	42,760
株式	6,469	6,417
その他の証券	165,329	171,430
貸出金	1,010,025	998,837
割引手形	5,570	5,733
手形貸付	33,615	28,019
証書貸付	883,199	866,591
当座貸越	87,640	98,492
外国為替	280	238
外国他店預け	280	238
リース投資資産	4,486	4,816
その他資産	13,589	12,849
未決済為替貸	132	147
前払費用	0	0
未収収益	1,000	854
その他の資産	12,455	11,847
有形固定資産	14,982	14,402
建物	4,860	4,616
土地	9,282	9,047
その他の有形固定資産	840	738
無形固定資産	467	414
ソフトウェア	301	248
その他の無形固定資産	165	165
前払年金費用	3,770	4,019
繰延税金資産	3,278	3,239
支払承諾見返	6,274	5,737
貸倒引当金	△6,006	△6,138
資産の部合計	1,372,323	1,376,622



## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,272,426	1,285,785
当座預金	56,046	73,987
普通預金	663,737	693,902
貯蓄預金	1,830	1,770
通知預金	5,814	6,316
定期預金	530,413	493,941
定期積金	11,866	13,056
その他の預金	2,716	2,810
譲渡性預金	4,131	2,039
コールマネー	11,700	2,800
借入金	1,900	12,100
借入金	1,900	12,100
その他負債	9,195	9,782
未決済為替借	240	273
未払法人税等	163	284
未払費用	947	998
前受収益	550	446
従業員預り金	312	321
給付補填備金	0	0
資産除去債務	130	101
その他の負債	6,849	7,356
睡眠預金払戻損失引当金	184	142
偶発損失引当金	153	176
再評価に係る繰延税金負債	1,561	1,506
支払承諾	6,274	5,737
負債の部合計	1,307,528	1,320,070
<b>純資産の部</b>		
資本金	24,200	24,200
資本剰余金	30,599	30,599
資本準備金	24,200	24,200
その他資本剰余金	6,399	6,399
利益剰余金	8,415	9,218
その他利益剰余金	8,415	9,218
繰越利益剰余金	8,415	9,218
株主資本合計	63,214	64,017
$\Delta$ 1,820		$\Delta$ 10,739
土地再評価差額金	3,401	3,274
評価・換算差額等合計	1,580	$\Delta$ 7,465
純資産の部合計	64,795	56,552
負債及び純資産の部合計	1,372,323	1,376,622

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 至 2020年4月1日 2021年3月31日)	当事業年度 (自 至 2021年4月1日 2022年3月31日)
経常収益	22,335	18,415
資金運用収益	15,369	13,475
貸出金利息	12,312	11,486
有価証券利息配当金	3,010	1,877
預け金利息	46	111
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	3,235	3,426
受入為替手数料	906	865
その他の役務収益	2,328	2,560
その他業務収益	3,464	1,342
外国為替売買益	-	54
国債等債券売却益	10	0
その他の業務収益	3,453	1,286
その他経常収益	266	171
償却債権取立益	25	29
株式等売却益	146	35
その他の経常収益	95	106
経常費用	26,699	16,439
資金調達費用	182	120
預金利息	183	120
譲渡性預金利息	2	0
コールマネー利息	△4	△2
その他の支払利息	1	1
役務取引等費用	1,651	1,219
支払為替手数料	316	270
その他の役務費用	1,335	949
その他業務費用	8,151	1,124
外国為替売買損	18	-
国債等債券売却損	80	0
国債等債券償還損	7,104	16
国債等債券償却	19	-
その他の業務費用	927	1,107
営業経費	12,948	12,340
その他経常費用	3,765	1,634
貸倒引当金繰入額	3,091	1,195
貸出金償却	69	77
株式等売却損	278	0
株式等償却	-	10
金銭の信託運用損	53	-
その他の経常費用	272	351
経常利益	△4,364	1,976

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
特別利益	-	27
固定資産処分益	-	27
特別損失	335	155
固定資産処分損	38	22
減損損失	297	133
税引前当期純利益	△4,699	1,848
法人税、住民税及び事業税	30	211
法人税等調整額	125	558
法人税等合計	155	770
当期純利益	△4,855	1,078

## 【参考】個別業績の概要 (株式会社仙台銀行)

2022年5月13日

会社名 株式会社仙台銀行 URL <https://www.sendaibank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 鈴木 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長兼経理部長 (氏名) 柴田 健 (TEL) 022(225)8241

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

## (1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	16,235	△1.1	2,434	22.6	1,506	△12.2
2021年3月期	16,426	0.3	1,985	67.6	1,717	109.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	186.29	81.63
2021年3月期	226.86	81.87

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	1,316,985	46,606	3.5	2,053.61
2021年3月期	1,286,419	53,310	4.1	2,882.66

(参考) 自己資本 2022年3月期 46,606百万円 2021年3月期 53,310百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	120,587	117,795
現金	12,946	13,028
預け金	107,641	104,767
買入金銭債権	829	782
金銭の信託	2,947	2,947
有価証券	306,397	300,972
国債	3,525	8,771
地方債	36,335	35,873
社債	33,458	29,239
株式	1,767	1,734
その他の証券	231,310	225,353
貸出金	836,779	876,548
割引手形	1,744	1,468
手形貸付	22,382	21,533
証書貸付	750,096	796,126
当座貸越	62,556	57,419
外国為替	241	102
外国他店預け	241	102
その他資産	11,319	11,215
未決済為替貸	34	78
前払費用	64	61
未収収益	514	527
その他の資産	10,706	10,547
有形固定資産	11,395	11,538
建物	3,239	3,528
土地	7,270	7,233
建設仮勘定	129	184
その他の有形固定資産	755	592
無形固定資産	661	499
ソフトウェア	601	439
その他の無形固定資産	60	60
前払年金費用	391	476
繰延税金資産	-	266
支払承諾見返	699	640
貸倒引当金	△5,830	△6,800
資産の部合計	1,286,419	1,316,985

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,018,767	1,026,876
当座預金	18,852	20,457
普通預金	676,083	698,882
貯蓄預金	6,567	6,641
通知預金	1,188	827
定期預金	308,059	292,169
定期積金	5,319	5,199
その他の預金	2,698	2,698
譲渡性預金	175,200	175,200
借入金	30,119	60,119
借入金	30,119	60,119
外国為替	0	1
未払外国為替	0	1
その他負債	6,094	5,937
未決済為替借	38	54
未払法人税等	211	276
未払費用	410	373
前受収益	337	336
従業員預り金	146	137
給付補填備金	0	0
金融派生商品	122	46
資産除去債務	3	3
その他の負債	4,824	4,709
賞与引当金	372	363
睡眠預金払戻損失引当金	174	138
偶発損失引当金	202	186
繰延税金負債	561	-
再評価に係る繰延税金負債	918	915
支払承諾	699	640
負債の部合計	1,233,108	1,270,379
<b>純資産の部</b>		
資本金	22,735	22,735
資本剰余金	11,039	11,039
資本準備金	11,039	11,039
利益剰余金	15,101	16,515
利益準備金	497	511
その他利益剰余金	14,603	16,003
繰越利益剰余金	14,603	16,003
株主資本合計	48,875	50,289
<del>その他有価証券評価差額金</del>	2,686	△5,429
土地再評価差額金	1,748	1,746
評価・換算差額等合計	4,435	△3,683
純資産の部合計	53,310	46,606
負債及び純資産の部合計	1,286,419	1,316,985

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	16,426	16,235
資金運用収益	12,739	13,051
貸出金利息	9,984	10,285
有価証券利息配当金	2,660	2,562
コールローン利息	1	2
預け金利息	62	175
その他の受入利息	29	26
役務取引等収益	2,880	2,819
受入為替手数料	829	729
その他の役務収益	2,051	2,090
その他業務収益	664	93
外国為替売買益	1	1
商品有価証券売買益	-	0
国債等債券売却益	590	16
金融派生商品収益	72	75
その他経常収益	142	270
償却債権取立益	8	18
株式等売却益	11	173
金銭の信託運用益	-	2
その他の経常収益	122	75
経常費用	14,441	13,800
資金調達費用	154	113
預金利息	116	81
譲渡性預金利息	12	5
コールマネー利息	0	0
借入金利息	0	0
金利スワップ支払利息	22	22
その他の支払利息	3	3
役務取引等費用	2,037	2,152
支払為替手数料	177	140
その他の役務費用	1,860	2,012
その他業務費用	945	179
国債等債券売却損	108	2
国債等債券償還損	836	176
営業経費	10,306	10,186
その他経常費用	997	1,168
貸倒引当金繰入額	601	1,008
株式等売却損	-	0
株式等償却	3	-
金銭の信託運用損	52	-
その他の経常費用	339	159
経常利益	1,985	2,434

## (株)じもとホールディングス(7161) 2022年3月期 決算短信

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
特別利益	62	1
固定資産処分益	62	1
特別損失	72	97
固定資産処分損	41	79
減損損失	30	18
税引前当期純利益	1,975	2,338
法人税、住民税及び事業税	309	451
法人税等調整額	△51	380
法人税等合計	258	831
当期純利益	1,717	1,506



2022年3月期

決 算 説 明 資 料



じもと  
HOLDINGS



きらやか銀行



仙台銀行

## 【 目 次 】

### I 2022年3月期 決算の概況

1. 損益状況	1
2. 業務純益	5
3. 利鞘	6
4. 有価証券関係損益	7
5. 自己資本比率（国内基準）	8
6. ROE	8
7. OHR	8

### II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金の状況	9
2. 金融再生法に基づく開示債権及びリスク管理債権	10
3. 自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係	12
4. 業種別貸出金残高の状況	15
5. 貸出金の残高	16
6. 預金等残高	17
7. 預かり資産の残高	17

### III 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	18
2. 評価損益	18

## I 2022年3月期 決算の概況

## 1. 損益状況

## (1) じもとホールディングス【連結】

&lt;連結損益計算書ベース&gt;

(単位：百万円)

		2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
連結経常収益	1	40,207	△ 3,882	44,089
連結業務粗利益	2	29,392	4,029	25,363
資金利益	3	26,114	△ 1,509	27,624
役員取引等利益	4	3,135	441	2,694
その他業務利益	5	142	5,097	△ 4,955
営業経費 (△)	6	23,009	△ 817	23,827
貸倒償却引当費用 (△)	7	2,457	△ 1,556	4,013
貸出金償却 (△)	8	86	3	83
個別貸倒引当金繰入額 (△)	9	1,300	△ 1,004	2,305
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	857	△ 416	1,273
債権売却損 (△)	11	101	21	80
偶発損失引当金繰入額 (△)	12	7	△ 8	15
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	13	103	△ 151	255
その他 (△)	14	-	-	-
株式等関係損益	15	198	316	△ 117
持分法による投資損益	16	21	△ 9	30
その他損益	17	341	51	289
経常利益 (△は経常損失)	18	4,486	6,762	△ 2,275
特別損益	19	△ 212	121	△ 333
税金等調整前当期純利益 (△は税金等調整前当期純損失)	20	4,274	6,883	△ 2,609
法人税等合計 (△)	21	1,681	1,114	566
法人税、住民税及び事業税 (△)	22	740	374	366
法人税等調整額 (△)	23	940	740	200
当期純利益 (△は当期純損失)	24	2,593	5,768	△ 3,175
非支配株主に帰属する当期純利益	25	8	6	1
親会社株主に帰属する当期純利益 (△は親会社株主に帰属する当期純損失)	26	2,585	5,761	△ 3,176

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (連結) 業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 (※)) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(※) じもとホールディングス【連結】、2行合算及び子銀行単体の資金調達費用については、金銭の信託運用見合費用を控除しております。

## (2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
業務粗利益	1	29,300	4,069	25,230
(除く国債等債券損益)	2	( 29,478 )	( △ 3,301 )	( 32,779 )
国内業務粗利益	3	29,233	4,047	25,185
(除く国債等債券損益)	4	( 29,412 )	( △ 3,323 )	( 32,735 )
資金利益	5	26,284	△ 1,426	27,711
役務取引等利益	6	2,872	447	2,425
その他業務利益	7	76	5,027	△ 4,951
(うち国債等債券損益)	8	( △ 178 )	( 7,370 )	( △ 7,549 )
国際業務粗利益	9	66	21	44
(除く国債等債券損益)	10	( 66 )	( 21 )	( 44 )
資金利益	11	9	△ 50	60
役務取引等利益	12	1	△ 0	1
その他業務利益	13	55	72	△ 16
(うち国債等債券損益)	14	( - )	( - )	( - )
経費(除く臨時処理分) (△)	15	22,362	△ 697	23,060
人件費(△)	16	10,979	△ 551	11,531
物件費(△)	17	9,544	△ 82	9,627
税金(△)	18	1,837	△ 63	1,901
実質業務純益 (注1)	19	6,937	4,767	2,170
コア業務純益 (注2)	20	7,116	△ 2,603	9,719
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	21	7,040	△ 421	7,461
①一般貸倒引当金繰入額(△)	22	883	△ 406	1,289
業務純益	23	6,054	5,173	880
うち国債等債券損益	24	△ 178	7,370	△ 7,549
臨時損益	25	△ 1,643	1,615	△ 3,259
②不良債権処理額(△)	26	1,598	△ 1,161	2,760
貸出金償却(△)	27	77	8	69
個別貸倒引当金繰入額(△)	28	1,320	△ 1,083	2,404
債権売却損(△)	29	73	56	16
偶発損失引当金繰入額(△)	30	22	7	15
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	31	103	△ 151	255
その他(△)	32	-	-	-
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	33	( 2,481 )	( △ 1,568 )	( 4,050 )
③貸倒引当金戻入益	34	-	-	-
償却債権取立益	35	48	14	34
④偶発損失引当金戻入益	36	15	△ 32	48
株式等関係損益	37	198	322	△ 124
株式等売却益	38	209	51	157
株式等売却損(△)	39	0	△ 278	278
株式等償却(△)	40	10	6	3
その他臨時損益	41	△ 308	148	△ 457
経常利益(△は経常損失)	42	4,410	6,789	△ 2,378
特別損益	43	△ 224	121	△ 345
うち固定資産処分損益	44	△ 73	△ 54	△ 18
うち減損損失(△)	45	151	△ 176	327
税引前当期純利益(△は税引前当期純損失)	46	4,186	6,910	△ 2,724
法人税等合計(△)	47	1,601	1,188	413
法人税、住民税及び事業税(△)	48	662	323	339
法人税等調整額(△)	49	939	865	74
当期純利益(△は当期純損失)	50	2,584	5,722	△ 3,138
与信関係費用①+②-③-④	51	2,465	△ 1,535	4,001

(注) 1. 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

2. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

## (3) きらやか銀行【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月期		2021年3月期
		2021年3月期比		
業務粗利益	1	15,780	3,696	12,083
(除く国債等債券損益)	2	( 15,796 )	( △ 3,481 )	( 19,278 )
国内業務粗利益	3	15,716	3,649	12,066
(除く国債等債券損益)	4	( 15,732 )	( △ 3,529 )	( 19,261 )
資金利益	5	13,346	△ 1,805	15,151
役務取引等利益	6	2,206	623	1,583
その他業務利益	7	163	4,832	△ 4,668
(うち国債等債券損益)	8	( △ 16 )	( 7,178 )	( △ 7,194 )
国際業務粗利益	9	63	47	16
(除く国債等債券損益)	10	( 63 )	( 47 )	( 16 )
資金利益	11	9	△ 25	35
役務取引等利益	12	△ 0	△ 0	0
その他業務利益	13	54	73	△ 18
(うち国債等債券損益)	14	( - )	( - )	( - )
経費 (除く臨時処理分) (△)	15	12,138	△ 592	12,730
人件費 (△)	16	5,956	△ 374	6,330
物件費 (△)	17	5,239	△ 189	5,428
税金 (△)	18	942	△ 28	971
実質業務純益 (注2)	19	3,642	4,289	△ 647
コア業務純益 (注3)	20	3,658	△ 2,888	6,547
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	21	3,658	△ 719	4,377
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	22	1,029	201	827
業務純益	23	2,613	4,087	△ 1,474
うち国債等債券損益	24	△ 16	7,178	△ 7,194
臨時損益	25	△ 636	2,252	△ 2,889
②不良債権処理額 (△)	26	407	△ 2,008	2,415
貸出金償却 (△)	27	77	8	69
個別貸倒引当金繰入額 (△)	28	166	△ 2,098	2,264
債権売却損 (△)	29	70	58	12
偶発損失引当金繰入額 (△)	30	22	7	15
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	31	69	15	53
その他 (△)	32	-	-	-
(貸倒償却引当費用①+②) (△)	33	( 1,436 )	( △ 1,806 )	( 3,242 )
③貸倒引当金戻入益	34	-	-	-
償却債権取立益	35	29	4	25
④偶発損失引当金戻入益	36	-	-	-
株式等関係損益	37	25	157	△ 132
株式等売却益	38	35	△ 110	146
株式等売却損 (△)	39	0	△ 278	278
株式等償却 (△)	40	10	10	-
その他臨時損益	41	△ 284	82	△ 366
経常利益 (△は経常損失)	42	1,976	6,340	△ 4,364
特別損益	43	△ 128	207	△ 335
うち固定資産処分損益	44	4	43	△ 38
うち減損損失 (△)	45	133	△ 163	297
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	46	1,848	6,548	△ 4,699
法人税等合計 (△)	47	770	614	155
法人税、住民税及び事業税 (△)	48	211	181	30
法人税等調整額 (△)	49	558	433	125
当期純利益 (△は当期純損失)	50	1,078	5,933	△ 4,855
与信関係費用①+②-③-④	51	1,436	△ 1,806	3,242

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

## (4) 仙台銀行【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月期		2021年3月期
		2021年3月期比		
業務粗利益	1	13,519	372	13,146
(除く国債等債券損益)	2	( 13,682 )	( 180 )	( 13,501 )
国内業務粗利益	3	13,517	398	13,118
(除く国債等債券損益)	4	( 13,679 )	( 206 )	( 13,473 )
資金利益	5	12,938	379	12,559
役務取引等利益	6	665	△ 176	841
その他業務利益	7	△ 87	195	△ 282
(うち国債等債券損益)	8	( △ 162 )	( 192 )	( △ 354 )
国際業務粗利益	9	2	△ 25	28
(除く国債等債券損益)	10	( 2 )	( △ 25 )	( 28 )
資金利益	11	0	△ 25	25
役務取引等利益	12	1	0	1
その他業務利益	13	1	△ 0	1
(うち国債等債券損益)	14	( - )	( - )	( - )
経費(除く臨時処理分) (△)	15	10,224	△ 104	10,329
人件費(△)	16	5,023	△ 177	5,200
物件費(△)	17	4,305	106	4,198
税金(△)	18	895	△ 34	929
実質業務純益 (注2)	19	3,295	477	2,817
コア業務純益 (注3)	20	3,458	285	3,172
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	21	3,382	298	3,083
①一般貸倒引当金繰入額(△)	22	△ 145	△ 608	462
業務純益	23	3,441	1,086	2,355
うち国債等債券損益	24	△ 162	192	△ 354
臨時損益	25	△ 1,007	△ 637	△ 369
②不良債権処理額(△)	26	1,191	846	344
貸出金償却(△)	27	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額(△)	28	1,154	1,014	139
債権売却損(△)	29	2	△ 1	3
偶発損失引当金繰入額(△)	30	-	-	-
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	31	34	△ 167	201
その他(△)	32	-	-	-
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	33	( 1,045 )	( 238 )	( 807 )
③貸倒引当金戻入益	34	-	-	-
償却債権取立益	35	18	10	8
④偶発損失引当金戻入益	36	15	△ 32	48
株式等関係損益	37	173	165	8
株式等売却益	38	173	161	11
株式等売却損(△)	39	0	0	-
株式等償却(△)	40	-	△ 3	3
その他臨時損益	41	△ 23	66	△ 90
経常利益(△は経常損失)	42	2,434	448	1,985
特別損益	43	△ 96	△ 85	△ 10
うち固定資産処分損益	44	△ 77	△ 98	20
うち減損損失(△)	45	18	△ 12	30
税引前当期純利益(△は税引前当期純損失)	46	2,338	362	1,975
法人税等合計(△)	47	831	573	258
法人税、住民税及び事業税(△)	48	451	141	309
法人税等調整額(△)	49	380	431	△ 51
当期純利益(△は当期純損失)	50	1,506	△ 210	1,717
与信関係費用①+②-③-④	51	1,029	270	758

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

4. 2021年3月期における与信関係費用には、債権売却益0百万円を含んでおります。

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
2行合算	(1) コア業務純益	7,116	△ 2,603	9,719
	職員一人当たり (千円)	4,564	△ 1,326	5,890
	(2) 実質業務純益	6,937	4,767	2,170
	職員一人当たり (千円)	4,449	3,134	1,315
	(3) 業務純益	6,054	5,173	880
	職員一人当たり (千円)	3,883	3,349	533
きらやか銀行	(1) コア業務純益	3,658	△ 2,888	6,547
	職員一人当たり (千円)	4,418	△ 2,824	7,242
	(2) 実質業務純益	3,642	4,289	△ 647
	職員一人当たり (千円)	4,398	5,114	△ 716
	(3) 業務純益	2,613	4,087	△ 1,474
	職員一人当たり (千円)	3,155	4,787	△ 1,631
仙台銀行	(1) コア業務純益	3,458	285	3,172
	職員一人当たり (千円)	4,730	477	4,252
	(2) 実質業務純益	3,295	477	2,817
	職員一人当たり (千円)	4,508	731	3,776
	(3) 業務純益	3,441	1,086	2,355
	職員一人当たり (千円)	4,707	1,550	3,157

(注) 1. 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

2. 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

## 3. 利鞘【単体】

## (1) 全体

(単位：%)

		2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
2行合算	(1) 資金運用利回 (A)	1.03	△ 0.10	1.13
	貸出金利回	1.19	△ 0.04	1.23
	有価証券利回	0.80	△ 0.37	1.17
	(2) 資金調達原価 (B)	0.87	△ 0.06	0.93
	預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
	(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.16	△ 0.04	0.20
きらやか銀行	(1) 資金運用利回 (A)	1.02	△ 0.16	1.18
	貸出金利回	1.16	△ 0.05	1.21
	有価証券利回	0.76	△ 0.81	1.57
	(2) 資金調達原価 (B)	0.93	△ 0.06	0.99
	預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
	(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.09	△ 0.10	0.19
仙台銀行	(1) 資金運用利回 (A)	1.04	△ 0.04	1.08
	貸出金利回	1.21	△ 0.05	1.26
	有価証券利回	0.83	△ 0.07	0.90
	(2) 資金調達原価 (B)	0.81	△ 0.06	0.87
	預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
	(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.23	0.02	0.21

## (2) 国内業務部門

(単位：%)

		2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
2行合算	(1) 資金運用利回 (A)	1.02	△ 0.11	1.13
	貸出金利回	1.19	△ 0.04	1.23
	有価証券利回	0.80	△ 0.38	1.18
	(2) 資金調達原価 (B)	0.87	△ 0.06	0.93
	預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
	(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	△ 0.05	0.20
きらやか銀行	(1) 資金運用利回 (A)	1.01	△ 0.17	1.18
	貸出金利回	1.16	△ 0.05	1.21
	有価証券利回	0.77	△ 0.85	1.62
	(2) 資金調達原価 (B)	0.93	△ 0.06	0.99
	預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
	(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.08	△ 0.11	0.19
仙台銀行	(1) 資金運用利回 (A)	1.04	△ 0.04	1.08
	貸出金利回	1.21	△ 0.05	1.26
	有価証券利回	0.83	△ 0.07	0.90
	(2) 資金調達原価 (B)	0.81	△ 0.06	0.87
	預金等利回	0.00	△ 0.01	0.01
	(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.23	0.02	0.21



## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月期		2021年3月期
			2021年3月期比	
2行合算	国債等債券損益（5勘定戻）	△ 178	7,370	△ 7,549
	売却益	17	△ 583	601
	償還益	-	-	-
	売却損	2	△ 186	189
	償還損	193	△ 7,747	7,941
	償却	-	△ 19	19
	株式等損益（3勘定戻）	198	322	△ 124
	売却益	209	51	157
	売却損	0	△ 278	278
	償却	10	6	3
きらやか銀行	国債等債券損益（5勘定戻）	△ 16	7,178	△ 7,194
	売却益	0	△ 9	10
	償還益	-	-	-
	売却損	0	△ 80	80
	償還損	16	△ 7,088	7,104
	償却	-	△ 19	19
	株式等損益（3勘定戻）	25	157	△ 132
	売却益	35	△ 110	146
	売却損	0	△ 278	278
	償却	10	10	-
仙台銀行	国債等債券損益（5勘定戻）	△ 162	192	△ 354
	売却益	16	△ 573	590
	償還益	-	-	-
	売却損	2	△ 106	108
	償還損	176	△ 659	836
	償却	-	-	-
	株式等損益（3勘定戻）	173	165	8
	売却益	173	161	11
	売却損	0	0	-
	償却	-	△ 3	3

## 5. 自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円）

		2022年3月末	2021年9月末比		2021年9月末	2021年3月末
じもと HD (連結)	① 自己資本比率	8.15%	0.02 <sup>△</sup>	0.03 <sup>△</sup>	8.13%	8.12%
	② 自己資本の額	114,858	2,512	3,400	112,345	111,458
	③ リスク・アセット等	1,408,896	27,423	36,494	1,381,472	1,372,401
	④ 総所要自己資本額	56,355	1,096	1,459	55,258	54,896
きらやか 銀行 (単体)	① 自己資本比率	8.42%	0.23 <sup>△</sup>	0.33 <sup>△</sup>	8.19%	8.09%
	② 自己資本の額	63,464	1,442	2,130	62,021	61,333
	③ リスク・アセット等	753,677	△ 2,781	△ 3,564	756,459	757,241
	④ 総所要自己資本額	30,147	△ 111	△ 142	30,258	30,289
きらやか 銀行 (連結)	① 自己資本比率	8.26%	0.21 <sup>△</sup>	0.29 <sup>△</sup>	8.05%	7.97%
	② 自己資本の額	63,031	1,450	1,972	61,581	61,059
	③ リスク・アセット等	762,600	△ 2,344	△ 3,068	764,945	765,668
	④ 総所要自己資本額	30,504	△ 93	△ 122	30,597	30,626
仙台銀行 (単体)	① 自己資本比率	8.01%	△ 0.26 <sup>△</sup>	△ 0.33 <sup>△</sup>	8.27%	8.34%
	② 自己資本の額	52,098	769	1,201	51,328	50,896
	③ リスク・アセット等	649,721	29,482	39,637	620,238	610,083
	④ 総所要自己資本額	25,988	1,179	1,585	24,809	24,403
仙台銀行 (連結)	① 自己資本比率	8.02%	△ 0.25 <sup>△</sup>	△ 0.32 <sup>△</sup>	8.27%	8.34%
	② 自己資本の額	52,113	772	1,214	51,341	50,898
	③ リスク・アセット等	649,710	29,491	39,662	620,218	610,047
	④ 総所要自己資本額	25,988	1,179	1,586	24,808	24,401

(注) 1. ① 自己資本比率 = ② 自己資本の額 ÷ ③ リスク・アセット等

2. ④ 総所要自己資本額 = ③ リスク・アセット等 × 4%

## 6. ROE【単体】

（単位：%）

		2022年3月期	2021年3月期比		2021年3月期
2行合算	実質業務純益ベース	6.11	4.24	1.87	
	業務純益ベース	5.33	4.57	0.76	
	当期純利益ベース	2.27	4.98	△ 2.71	
きらやか 銀行	実質業務純益ベース	6.00	6.98	△ 0.98	
	業務純益ベース	4.30	6.54	△ 2.24	
	当期純利益ベース	1.77	9.17	△ 7.40	
仙台銀行	実質業務純益ベース	6.25	0.62	5.63	
	業務純益ベース	6.52	1.81	4.71	
	当期純利益ベース	2.85	△ 0.58	3.43	

(注) 実質業務純益=業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

## 7. OHR【単体】

（単位：%）

		2022年3月期	2021年3月期比		2021年3月期
2行合算	コア業務粗利益ベース	75.85	5.51	70.34	
	業務粗利益ベース	76.32	△ 15.07	91.39	
きらやか 銀行	コア業務粗利益ベース	76.84	10.81	66.03	
	業務粗利益ベース	76.92	△ 28.43	105.35	
仙台銀行	コア業務粗利益ベース	74.72	△ 1.78	76.50	
	業務粗利益ベース	75.62	△ 2.94	78.56	

## II 貸出金等の状況

## 1. 貸倒引当金の状況

## (1) じもとホールディングス【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比		2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
貸倒引当金	13,779	766	1,055	13,013	12,723
一般貸倒引当金	6,358	1,256	857	5,102	5,500
個別貸倒引当金	7,421	△490	198	7,911	7,223

## (2) 【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比		2021年9月末	2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比			
2行合算	貸倒引当金	12,938	825	1,102	12,113	11,836
	一般貸倒引当金	6,282	1,285	883	4,996	5,399
	個別貸倒引当金	6,656	△459	218	7,116	6,437
きらやか銀行	貸倒引当金	6,138	279	132	5,859	6,006
	一般貸倒引当金	4,000	1,181	1,029	2,818	2,971
	個別貸倒引当金	2,138	△902	△896	3,040	3,034
仙台銀行	貸倒引当金	6,800	546	969	6,253	5,830
	一般貸倒引当金	2,281	104	△145	2,177	2,427
	個別貸倒引当金	4,518	442	1,114	4,076	3,403

## (3) 【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比		2021年9月末	2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比			
2行合算	貸倒引当金	13,779	766	1,055	13,013	12,723
	一般貸倒引当金	6,358	1,256	857	5,102	5,500
	個別貸倒引当金	7,421	△490	198	7,911	7,223
きらやか銀行	貸倒引当金	6,979	219	86	6,759	6,893
	一般貸倒引当金	4,076	1,152	1,003	2,924	3,073
	個別貸倒引当金	2,903	△932	△916	3,835	3,820
仙台銀行	貸倒引当金	6,800	546	969	6,253	5,830
	一般貸倒引当金	2,281	104	△145	2,177	2,427
	個別貸倒引当金	4,518	442	1,114	4,076	3,403

## 2. 金融再生法に基づく開示債権及びリスク管理債権

## (1) じもとホールディングス【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,424	△753	△71	5,178	4,496
危険債権	40,151	4,671	4,689	35,479	35,461
要管理債権					
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	7,695	1,484	1,752	6,210	5,942
(合計)(A)	52,270	5,402	6,370	46,867	45,900
正常債権	1,872,144	20,717	25,846	1,851,427	1,846,297
(総与信額)(B)	1,924,415	26,120	32,216	1,898,294	1,892,198
総与信額に占める割合(A/B)	2.71%	0.25%	0.29%	2.46%	2.42%

## (2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,877	△752	△42	4,630	3,919
危険債権	40,044	4,681	4,669	35,362	35,374
要管理債権					
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	7,695	1,484	1,752	6,210	5,942
(合計)(A)	51,617	5,413	6,379	46,203	45,237
正常債権	1,860,147	20,573	25,572	1,839,574	1,834,574
(総与信額)(B)	1,911,765	25,987	31,952	1,885,777	1,879,812
総与信額に占める割合(A/B)	2.69%	0.24%	0.29%	2.45%	2.40%

## (3) きらやか銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,258	△791	△653	3,049	2,911
危険債権	19,074	3,309	3,166	15,764	15,907
要管理債権					
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	3,780	1,197	1,057	2,582	2,722
(合計)(A)	25,112	3,715	3,570	21,396	21,541
正常債権	1,002,259	△7,424	△12,176	1,009,683	1,014,435
(総与信額)(B)	1,027,372	△3,708	△8,605	1,031,080	1,035,977
総与信額に占める割合(A/B)	2.44%	0.37%	0.37%	2.07%	2.07%

## (4) 仙台銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,619	38	610	1,580	1,008
危険債権	20,970	1,372	1,502	19,598	19,467
要管理債権					
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	3,914	286	694	3,628	3,219
(合計)(A)	26,504	1,697	2,808	24,806	23,695
正常債権	857,888	27,997	37,749	829,890	820,139
(総与信額)(B)	884,392	29,695	40,557	854,697	843,835
総与信額に占める割合(A/B)	2.99%	0.09%	0.19%	2.90%	2.80%

## &lt;参考&gt; 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全内訳 (2022年3月末)

(単位:百万円)

		債権額 (A)	保全額 (B)	保全額		保全率 (B/A)
				担保保証等	貸倒引当金	
2行合算 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,877	3,877	2,084	1,792	100.00%
	危険債権	40,044	32,602	27,778	4,824	81.41%
	要管理債権					
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-%
	貸出条件緩和債権	7,695	3,611	2,160	1,451	46.93%
	合計	51,617	40,091	32,023	8,068	77.67%
きらやか 銀行 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,258	2,258	1,261	997	100.00%
	危険債権	19,074	12,319	11,178	1,140	64.58%
	要管理債権					
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-%
	貸出条件緩和債権	3,780	1,671	297	1,374	44.22%
	合計	25,112	16,249	12,737	3,511	64.70%
仙台銀行 【単体】	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,619	1,619	823	795	100.00%
	危険債権	20,970	20,283	16,599	3,683	96.72%
	要管理債権					%
	三月以上延滞債権	-	-	-	-	-%
	貸出条件緩和債権	3,914	1,939	1,862	77	49.55%
	合計	26,504	23,842	19,285	4,556	89.95%

## 3. 自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係 (2022年3月末)

## (1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

自己査定結果		金融再生法開示債権及びリスク管理債権				
区分	与信残高	区分	与信残高	保全額		保全率
				担保保証等	貸倒引当金	
破綻先	1,756	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	3,877	2,084	1,792	100.00%
実質破綻先	2,121					
破綻懸念先	40,044	危険債権	40,044	27,778	4,824	81.41%
要注意先	11,699	要管理債権 三月以上 延滞債権	-	-	-	-
		貸出条件 緩和債権	7,695	2,160	1,451	46.93%
要管理先 以外の要 注意先	199,828	正常債権	1,860,147			77.67%
正常先	1,656,315					
総与信額	1,911,765	総与信額	1,911,765			
		開示債権額	51,617			
		総与信額に占 める割合	2.69%			

## (2) きらやか銀行【単体】

(単位：百万円)

自己査定結果		金融再生法開示債権及びリスク管理債権				
区分	与信残高	区分	与信残高	保全額		保全率
				担保保証等	貸倒引当金	
破綻先	917	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	2,258	1,261	997	100.00%
実質破綻先	1,340					
破綻懸念先	19,074	危険債権	19,074	11,178	1,140	64.58%
要注意先	要管理先 6,292	要管理債権 三月以上 延滞債権	-	-	-	-
		貸出条件 緩和債権	3,780	297	1,374	44.22%
	要管理先 以外の要 注意先 135,864	正常債権	1,002,259			64.70%
正常先	863,882					
総与信額	1,027,372	総与信額	1,027,372			
		開示債権額	25,112			
		総与信額に占 める割合	2.44%			

## (3) 仙台銀行【単体】

(単位：百万円)

自己査定結果		金融再生法開示債権及びリスク管理債権				
区分	与信残高	区分	与信残高	保全額		保全率
				担保保証等	貸倒引当金	
破綻先	838	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	1,619	823	795	100.00%
実質破綻先	780					
破綻懸念先	20,970	危険債権	20,970	16,599	3,683	96.72%
要注意先	要管理先 5,406	要管理債権 三月以上延滞債権	-	-	-	-
		貸出条件緩和債権	3,914	1,862	77	49.55%
	要管理先以外の要注意先 63,963	正常債権	857,888			89.95%
正常先	792,433					
総与信額	884,392	総与信額	884,392			
		開示債権額	26,504			
		総与信額に占める割合	2.99%			



## 4. 業種別貸出金残高の状況

## (1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

国 内 店 分	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
	製 造 業	1,875,386	23,875	28,581	1,851,510
農 業、林 業	142,493	△ 2,383	△ 6,234	144,876	148,727
漁 業	8,621	△ 217	△ 945	8,838	9,566
鉱業、採石業、砂利採取業	840	△ 116	△ 142	957	982
建 設 業	875	△ 56	△ 81	932	957
電気・ガス・熱供給・水道業	150,369	3,049	522	147,319	149,846
情 報 通 信 業	11,629	1,084	969	10,544	10,659
運 輸 業、郵 便 業	13,223	△ 1,334	△ 1,119	14,557	14,343
卸 売 業、小 売 業	48,840	△ 887	△ 3,858	49,728	52,699
金 融 業、保 険 業	133,614	△ 2,806	△ 2,866	136,420	136,481
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	105,118	△ 1,929	△ 8,509	107,048	113,628
各 種 サ ー ビ ス 業	418,366	8,864	12,349	409,502	406,017
地 方 公 共 団 体	206,606	△ 851	3,060	207,458	203,545
そ の 他	95,973	968	△ 2,652	95,005	98,625
	538,802	20,492	38,091	518,309	500,711

## (2) きらやか銀行【単体】

(単位：百万円)

国 内 店 分	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
	製 造 業	998,837	△ 5,492	△ 11,187	1,004,330
農 業、林 業	101,702	△ 3,239	△ 5,322	104,941	107,024
漁 業	3,512	315	△ 247	3,197	3,759
鉱業、採石業、砂利採取業	650	△ 16	△ 32	666	682
建 設 業	561	△ 21	3	582	558
電気・ガス・熱供給・水道業	73,309	△ 583	△ 906	73,892	74,215
情 報 通 信 業	4,957	57	217	4,900	4,740
運 輸 業、郵 便 業	7,340	△ 1,477	△ 2,081	8,817	9,421
卸 売 業、小 売 業	26,631	△ 817	△ 1,963	27,448	28,594
金 融 業、保 険 業	80,106	△ 1,346	729	81,452	79,377
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	96,472	△ 899	△ 6,778	97,371	103,250
各 種 サ ー ビ ス 業	211,300	821	△ 2,585	210,479	213,885
地 方 公 共 団 体	119,674	△ 448	1,170	120,122	118,504
そ の 他	27,048	586	△ 1,134	26,462	28,182
	245,566	1,576	7,743	243,990	237,823

## (3) 仙台銀行【単体】

(単位：百万円)

国 内 店 分	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
	製 造 業	876,548	29,367	39,769	847,180
農 業、林 業	40,791	855	△ 912	39,935	41,703
漁 業	5,109	△ 532	△ 698	5,641	5,807
鉱業、採石業、砂利採取業	190	△ 100	△ 110	291	300
建 設 業	314	△ 35	△ 84	350	399
電気・ガス・熱供給・水道業	77,060	3,632	1,428	73,427	75,631
情 報 通 信 業	6,672	1,027	752	5,644	5,919
運 輸 業、郵 便 業	5,883	142	961	5,740	4,922
卸 売 業、小 売 業	22,209	△ 70	△ 1,895	22,280	24,105
金 融 業、保 険 業	53,508	△ 1,460	△ 3,595	54,968	57,104
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	8,646	△ 1,030	△ 1,731	9,677	10,378
各 種 サ ー ビ ス 業	207,066	8,043	14,934	199,023	192,132
地 方 公 共 団 体	86,932	△ 403	1,890	87,336	85,041
そ の 他	68,925	382	△ 1,518	68,543	70,443
	293,236	18,916	30,348	274,319	262,888

## 5. 貸出金の残高 【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月末			2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比			
2行合算	貸出金（平残）	1,846,772	4,624	25,293	1,842,147	1,821,478
	貸出金（末残）	1,875,386	23,875	28,581	1,851,510	1,846,804
	中小企業等貸出金残高	1,616,457	35,758	52,267	1,580,698	1,564,189
	うち中小企業向け貸出金	1,077,654	15,266	14,176	1,062,388	1,063,478
	うち消費者ローン	536,416	20,384	38,184	516,031	498,232
	うち住宅ローン	496,215	21,058	39,822	475,156	456,393
	うちその他ローン	40,201	△ 673	△ 1,637	40,874	41,838
	中小企業等貸出金比率	86.19%	0.82 <sup>△</sup> <sub>％</sub>	1.50 <sup>△</sup> <sub>％</sub>	85.37%	84.69%
きらやか銀行	貸出金（平残）	1,000,839	△ 3,277	△ 29,451	1,004,117	1,030,291
	貸出金（末残）	998,837	△ 5,492	△ 11,187	1,004,330	1,010,025
	中小企業等貸出金残高	843,713	2,730	6,147	840,983	837,566
	うち中小企業向け貸出金	598,147	1,154	△ 1,596	596,993	599,743
	うち消費者ローン	245,566	1,576	7,743	243,990	237,823
	うち住宅ローン	230,663	2,280	8,952	228,382	221,710
	うちその他ローン	14,902	△ 704	△ 1,209	15,607	16,112
	中小企業等貸出金比率	84.46%	0.73 <sup>△</sup> <sub>％</sub>	1.54 <sup>△</sup> <sub>％</sub>	83.73%	82.92%
仙台銀行	貸出金（平残）	845,932	7,902	54,744	838,029	791,187
	貸出金（末残）	876,548	29,367	39,769	847,180	836,779
	中小企業等貸出金残高	772,744	33,028	46,120	739,715	726,623
	うち中小企業向け貸出金	479,507	14,112	15,772	465,395	463,735
	うち消費者ローン	290,850	18,808	30,441	272,041	260,409
	うち住宅ローン	265,551	18,777	30,869	246,773	234,682
	うちその他ローン	25,298	31	△ 427	25,267	25,726
	中小企業等貸出金比率	88.15%	0.84 <sup>△</sup> <sub>％</sub>	1.32 <sup>△</sup> <sub>％</sub>	87.31%	86.83%

## 6. 預金等残高 【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月末		2021年9月末	2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比			
2行合算	預金等(平残)	2,516,059	△ 5,052	42,257	2,521,111	2,473,801
	預金等(末残)	2,489,901	△ 17,664	19,375	2,507,566	2,470,525
	うち個人預金	1,620,084	12,422	22,251	1,607,661	1,597,833
	うち法人預金	663,336	22,174	5,612	641,161	657,723
	うち公金預金	199,888	△ 53,296	△ 8,098	253,185	207,987
きらやか銀行	預金等(平残)	1,297,718	△ 5,360	7,302	1,303,078	1,290,416
	預金等(末残)	1,287,824	△ 6,445	11,266	1,294,270	1,276,558
	うち個人預金	884,782	3,143	1,486	881,638	883,295
	うち法人預金	390,303	22,852	13,418	367,451	376,885
	うち公金預金	9,467	△ 33,475	△ 3,123	42,943	12,591
仙台銀行	預金等(平残)	1,218,341	308	34,955	1,218,033	1,183,385
	預金等(末残)	1,202,076	△ 11,219	8,109	1,213,295	1,193,967
	うち個人預金	735,302	9,279	20,764	726,022	714,537
	うち法人預金	273,033	△ 677	△ 7,805	273,710	280,838
	うち公金預金	190,421	△ 19,820	△ 4,974	210,241	195,396

(注) 預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

## 7. 預かり資産の残高 【単体】

(単位：百万円)

		2022年3月末		2021年9月末	2021年3月末	
		2021年9月末比	2021年3月末比			
2行合算	預かり資産残高	197,880	△ 2,434	△ 2,293	200,314	200,174
	投資信託	35,393	1,382	2,198	34,011	33,194
	公共債(国債等)	5,598	△ 1,294	△ 1,526	6,892	7,124
	生命保険	156,888	△ 2,522	△ 2,965	159,410	159,854
きらやか銀行	預かり資産残高	104,347	△ 3,076	△ 2,434	107,424	106,782
	投資信託	21,465	△ 1,045	△ 1,445	22,511	22,911
	公共債(国債等)	893	△ 686	△ 894	1,580	1,788
	生命保険	81,988	△ 1,344	△ 94	83,333	82,083
仙台銀行	預かり資産残高	93,532	642	141	92,890	93,391
	投資信託	13,928	2,428	3,644	11,500	10,283
	公共債(国債等)	4,704	△ 608	△ 632	5,312	5,336
	生命保険	74,900	△ 1,177	△ 2,871	76,077	77,771

## Ⅲ 有価証券の評価損益

## 1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）	
満期保有目的の債券	償却原価法	
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入法処理）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法	

## 2. 評価損益

当社子銀行のきらやか銀行と仙台銀行は、SBIグループとの連携により、海外債券（国債・地方債等）を中心とする有価証券ポートフォリオに入替えておりますが、海外金利の急上昇により、両行のその他有価証券の評価損が拡大しております。

一方で、両行の現在のポートフォリオは、海外債券（国債・地方債等）が中心であることから、評価損が生じた場合でも、市場動向にかかわらず、中長期的に回復することが期待されます。

このため今後も、SBIグループと引き続き連携の上、海外金利をはじめとする市場環境の見通し、有価証券ポートフォリオの状況や課題を当社グループで共有するとともに、有価証券ポートフォリオのパフォーマンス改善に向けて努めてまいります。

(単位：百万円)

		2022年3月末				2021年3月末		
		評価損益	評価益	評価損	2021年3月末比	評価損益	評価益	評価損
じもとHD 【連結】	満期保有目的	△ 63	-	63	△ 4	△ 58	-	58
	その他有価証券	△ 17,592	1,649	19,242	△ 18,804	1,211	6,614	5,402
	株式	237	395	158	△ 252	489	556	66
	債券	△ 652	32	684	△ 413	△ 239	183	422
	その他	△ 17,177	1,222	18,399	△ 18,138	960	5,874	4,913
	合計	△ 17,655	1,649	19,305	△ 18,808	1,152	6,614	5,461
	株式	237	395	158	△ 252	489	556	66
2行合算 【単体】	債券	△ 715	32	747	△ 418	△ 297	183	481
	その他	△ 17,177	1,222	18,399	△ 18,138	960	5,874	4,913
	満期保有目的	△ 100	-	100	19	△ 120	-	120
	その他有価証券	△ 17,614	1,663	19,277	△ 18,820	1,206	6,619	5,413
	株式	185	416	230	△ 236	422	561	139
	債券	△ 615	32	647	△ 441	△ 173	187	361
	その他	△ 17,184	1,214	18,398	△ 18,141	957	5,870	4,912
合計	△ 17,714	1,663	19,377	△ 18,800	1,085	6,619	5,533	
きらやか 銀行 【単体】	株式	185	416	230	△ 236	422	561	139
	債券	△ 715	32	747	△ 421	△ 294	187	481
	その他	△ 17,184	1,214	18,398	△ 18,141	957	5,870	4,912
	満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
	その他有価証券	△ 12,179	324	12,503	△ 9,499	△ 2,679	982	3,662
	株式	182	262	80	△ 30	212	258	45
	債券	△ 435	24	460	△ 297	△ 138	147	286
その他	△ 11,925	36	11,962	△ 9,171	△ 2,754	576	3,331	
合計	△ 12,179	324	12,503	△ 9,499	△ 2,679	982	3,662	
仙台銀行 【単体】	株式	182	262	80	△ 30	212	258	45
	債券	△ 435	24	460	△ 297	△ 138	147	286
	その他	△ 11,925	36	11,962	△ 9,171	△ 2,754	576	3,331
	満期保有目的	△ 100	-	100	19	△ 120	-	120
	その他有価証券	△ 5,434	1,338	6,773	△ 9,320	3,885	5,636	1,750
	株式	3	153	149	△ 205	209	303	93
	債券	△ 180	7	187	△ 144	△ 35	39	75
その他	△ 5,258	1,177	6,436	△ 8,970	3,711	5,293	1,581	
合計	△ 5,535	1,338	6,874	△ 9,300	3,765	5,636	1,871	
仙台銀行 【単体】	株式	3	153	149	△ 205	209	303	93
	債券	△ 280	7	287	△ 124	△ 155	39	195
	その他	△ 5,258	1,177	6,436	△ 8,970	3,711	5,293	1,581
	合計	△ 5,535	1,338	6,874	△ 9,300	3,765	5,636	1,871

- (注) 1. 「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので貸借対照表計上額と取得原価の差額を計上しております。
2. 2018年6月期に、きらやか銀行が満期保有目的の債券を売却したことに伴い、2020年3月期までに取得した仙台銀行の満期保有目的の債券は、じもとホールディングス連結において「その他有価証券」に計上しております。
3. 仙台銀行が保有する有価証券については、企業結合会計に基づくじもとホールディングス連結会計上の簿価と子銀行の簿価が相違するため、じもとホールディングス連結の有価証券評価損益と子銀行の有価証券評価損益の総額の合計は一致いたしません。